



タムスグループでは、病院、クリニック、介護施設、保育施設でリハビリテーションを実施し、トータルな身体機能の回復に努めています。主に高齢の方々の受け入れを行うタムスグループ。今回は病院で実施している『医療リハビリテーション』をご紹介します。このページでは、リハビリテーション指導医であるタムス浦安病院 院長代行 竹内医師に高齢者リハビリテーションのポイントやこれからの病院にどのようなことが求められるかについてのお話を伺い、次のページではタムスグループ 6 病院のリハビリテーションの特徴をご紹介します。

## 高齢者リハビリテーションの成果に大きく関わるのは、 「食べる支援」「動く支援」「生きる支援」

タムス浦安病院 院長代行 竹内 正人



■「食べる支援・動く支援・生きる支援」をトータルに評価し、効果的な支援を立案することが重要!

現在、全国のリハビリテーションの主要ターゲットは、80代以上となっている事実があり、以前のような「もう年だから仕方ない」という状況ではありません。

高齢者のリハビリテーションに特徴的なことは、その背景に実に様々な病気や障害を抱えていることです。経過としては、「低栄養・脱水」から「サルコペニア（サルコ筋肉、ペニア減少）」へ、そして「フレイル（精神的・身体的・社会的虚弱）」へと進んでいる事例が多くみられます。

人生のスパンでは、40歳頃からの「生活習慣病」、50歳頃からの「廃用症候群」、75歳頃からの「老年症候群」などの病気や障害です。特に、老年症候群は「誤嚥」から「肺炎」、「転倒」から「骨折」、「遂行機能障害」から

「認知症」の3つが重複して起こりやすく、これらは再発しやすく、要介護になりやすいことにも留意する必要があります。

実は、高齢者は、脱水・低栄養・便秘などへの「食べる支援」、低活動などへの「動く支援」、生き甲斐や家庭内・社会的役割などへの「生きる支援」が極めて重要で、そのことがリハビリテーションやケアの成果に大きく関わることとなります。

よって高齢者のリハビリテーションには、「食べる支援・動く支援・生きる支援」をトータルに評価して「課題（ニーズ）」を抽出し、バランスよく関わる効果的な「支援（プログラム）」を立案することが重要となります。

■退院が「ゴール」ではなく「スタート」になるような介入が不可欠!

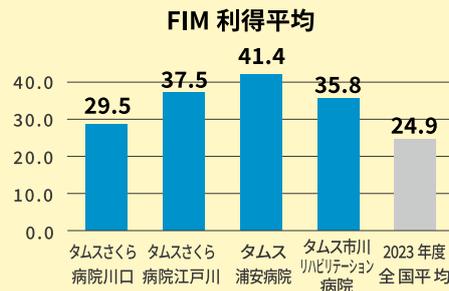
今後のリハビリテーションの病院に求められることは、『超高齢多死時代』を迎える中で『地域共生社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの土台作りをする』ことだと考えています。それには、退院がゴールではなくスタートとなるように、生活や人生のスパンで考えて介入し、

地域連携とまちづくりを念頭に展開することが不可欠です。  
タムスグループとして『病気や障害になっても、住み慣れた地域で、いつまでもよりよい生活とより豊かな人生を送れるように、自助力・互助力・地域力を高めていく』ことに貢献できるよう努力してまいります。

### FIM - フィム - (Functional Independence Measure) (機能的自立度評価法)

患者様の日常生活能力を、運動機能や認知機能に関する18項目から1～7点の数値で採点する『FIM (フィム)』の値が、入院時から退院時でどれだけ増えたかを『利得』と言い、タムスグループでは『回復期リハビリテーション病棟入院料I』を算定する全病院で、FIMの利得が全国平均を上回っています。

回復期リハビリテーション病棟  
入院患者様の回復実績



2027年春には新棟増築・増床を予定しています。必要な時に必要な医療を受けられるタムスグループを、今後もご活用ください！



科長  
筒井伸哉 [理学療法士]

## タムス浦安病院



千葉大学医学部附属病院

浦安リハビリテーション教育センターを併設

浦安市で唯一回復期リハビリテーション病棟を有する当院は、入院中はもちろん退院後のフォローアップも充実しており、外来では、骨折・脳卒中などの一般的なリハビリテーションから専門性（高次脳機能障害・認知症・運転再開支援・ロボットスーツ HAL®）の高いリハビリテーションをご提供しています。また、大学病院や行政との連携で臨床・研究・教育に力を入れています。

回：134床／地ケ：44床／緩：21床  
千葉県浦安市高洲7-2-32

TEL 047-312-6765

## タムス市川リハビリテーション病院

天井が高く窓に囲まれた  
開放感溢れる空間

リハビリテーション室は、まるで自然の中にいるような気持ちにさせてくれます。入院中にご自宅の環境に近い設備で動作訓練ができる『在宅シミュレーション棟』では、台所、浴室、玄関、階段、廊下の設定を患者様ごとに変えることができます。尚、当院で入院していなくても外来でリハビリテーションをお受けいただくことが可能です。

回：100床  
千葉県市川市柏井町4-229-4

TEL 047-320-7111

上半身の麻痺や脳梗塞の後遺症があっても、リハビリテーションが必要かお悩みの方がいらっしゃいます。まずご相談ください！

すごい設備だ！！



科長  
岡部翔一 [作業療法士]

人間は動物です。動くのを止めると心身に不具合が起きます。リハビリテーションが体を動かすきっかけを与えてくれると信じています。



科長  
石井篤 [理学療法士]

## 最成病院

集中的なリハビリテーションにより  
平均在院日数は、直近1年で44.7日

回復期リハビリテーション病棟における在院日数の全国平均は2022年度で66.2日。当院では入院期間を短くすることで、入院費も抑えることができます。急性期から慢性期までの病期を診るほか、退院後も外来や訪問、グループ内介護施設での通所リハビリテーションをご案内いたします。地域の皆様に信頼していただける病院をめざしてまいります。

回 59床／地ケ：47床／急：93床  
千葉県千葉市花見川区柏井町800-1

TEL 043-258-1211



タムス浦安病院ホームページへ  
<https://tums-urayasuhp.jp/>

### 浦安市初！重度認知症デイケア開設



(上) 職員紹介の様子。重度認知症デイケアの責任者で社会福祉士の島尻が、利用者様を担当する看護師、作業療法士、理学療法士、精神保健福祉士、ケアワーカー、クラーク、ドライバーを職種ごとに紹介しました。  
 (右) 院長代行 竹内正人による挨拶の様子。



タムス浦安病院では24年10月15日に「重度認知症デイケア」を開設いたしました。認知症の人が日中安心して過ごせる居場所を提供することにも、お一人おひとりの状態に応じたプログラムを作成し、

心身の健康を維持し在宅生活を継続していくために必要なケアを提供してまいります。10月11日に開催した記念セミナーでは、浦安市としては初の公的医療保険適用の重度認知症デイケア開設という

01

## タムス浦安病院

tums Urayasu Hospital

回復期リハビリテーション病棟134床・地域包括ケア病棟44床・緩和ケア病棟21床



〒279-0023 千葉県浦安市高洲 7-2-32  
 【お問い合わせ・診察予約】  
**TEL 047-312-6765**

こともあり、浦安市福祉部長と福祉部介護保険課長のほか、近隣やグループ内介護施設の施設長など関係各位にご臨席を賜ることができました。

病院を代表し院長代行竹内正人が「認知症の患者様やご家族が、医療の力でよりよい人生とより豊かな人生の獲得をめざすとともに、関係各所と連携して医療、福祉、そして地域が結びついた『浦安モデル』を構築し、市民の継続的な生活の質の向上に取り組みたい」と決意を述べました。

浦安市は、『浦安市認知症と生きる基本条例』を22年7月に施行し、認知症を地域の課

題として捉え、多様な主体が連携し、誰もが安心して暮らすことのできる社会の実現をめざしています。

当院は引き続き、「リハビリテーションとケアなど医療の質の向上」を通じて、浦安市の医療・福祉、地域の健康に、よりよく、より豊かに貢献してまいります。

重度認知症デイケアは、祝日を除く火曜日から土曜日、定員25名（12月1日より定員50名）でスタートし、車椅子の方の送迎も行っております。個別相談も承っておりますので、ご連絡ください。

tums タムス浦安病院

### 重度認知症デイケア

個別相談・登録 随時受付中

事前予約制

☎ 047-711-1478 (直通)

担当：島尻



**対象者**

認知症の診断名のある方等  
 詳細はお問い合わせください。

**利用料金**

医療保険1割負担・週1回ご利用の場合月額  
 約 6,000円  
 送迎、食事代、おやつ代は利用料金に含まれます。詳しい内容については、ご相談ください。

**利用日時**

火曜日～土曜日（祝日は休み）  
 9:00頃～15:00頃  
 （送迎込で6時間）